

キャラクター名
時枝 佳奈

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGN特殊感染症対策部 (元高校教師)
	ハヌマーン					
オプション			年齢	25	性別	女
覚醒	死	衝動	殺戮	初期侵食率	40	%
出自	名家の生まれ	経験	犯罪	邂逅	幼子	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	1	0			3	行動値	21
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	21
精神	2	0	0			2	戦闘移動	26
社会	2	0	0			2	全力移動	52

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	3	
運転:			芸術:			知識: 料理	1		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
日本刀	白兵	3r	3	5		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	
コネ:UGN幹部	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
テレーズ・ブルム	P 感服	N 猜疑心		
UGN特殊感染症対策部 (SIDSD)	P 傾倒	N 偏愛		
伝承者: 白兵	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
先手必勝	5	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 行動値+15 基本侵食+4								
スタートダッシュ	1	3	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動 離脱可								
死神の疾風	1	5	インシアブ	至近	自身	自動	120↑	
効果: 行動値+10、ダメージ+3D								
コンソレ:ハヌマーン	2	2	ダメージ	-	-	-	-	
効果: C値-LV(min7)								
浸透撃	2	2	ダメージ	武器	単体	対決	-	
効果: ガー不								
風鳴の爪	2	2	ダメージ	武器	-	対決	-	
効果: ダメージDをLV個振り直し								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

時枝佳奈は剣術で有名な時枝家本家の長女として産まれた。家族構成は父母と兄が二人居た。彼女には天性の殺戮の才能があり、時枝流剣術に関わらせないために習い事等で忙しくさせて、男尊女卑の環境で成長させられた。だが、このストレスの溜まり続ける環境で育てられたため、殺すことによってストレス発散をしていた。そしてその矛先は家にも向き、家族全員とその時本家に居た動物を全て殺し尽くした。この時に殺すことが楽しいことという風に結びついた。本家が長女によって壊滅された事を知った分家はその事を隠蔽し、佳奈を恐れて時枝家を破門にした。その後、道場破りで他の流派や我流で剣の道を極め、道場破りによって壊滅を恐れたある道場主は自分が死ぬ事で道場破りを防ごうとしたが、ジャム化し、数年後の桑輪学園ジャム化事件にて佳奈を彼女が受け持つクラスの中で殺害。しかしその時に佳奈はオーヴァードとして覚醒し、殺害し返された。その後UGN特殊感染症対策部 (SIDSD) に拾われ、一員となる。なお、剣術の腕は免許皆伝である。

※時枝家とは、時枝流剣術を広めて要人警護の人材を育成する家であり、古くからの歴史が存在する。分家も各地に存在しており、優秀な人材をスカウトしつつ育てている、というのが表向きの話。実は時枝家とは古くからジャムを研究しているFHセルの1つであり、スカウトした人材をジャムにする事で要人警護と言いつつその要人を含めて殺戮の宴を開くことで有名である。なお、時枝家の人間は佳奈を除き全員オーヴァードであり、本家で起こった惨劇も佳奈をジャム化させるために企画した芝居である。

「あ！貴方が噂の人なんですすね！私は時枝佳奈でしゅっ！……………す、すみません……………」
「戦闘、ですか…………。やりたくはないですよ」
「アハハハハハハハ！やっぱ殺すの楽しい！もっともっと、私に殺戮をっ！」